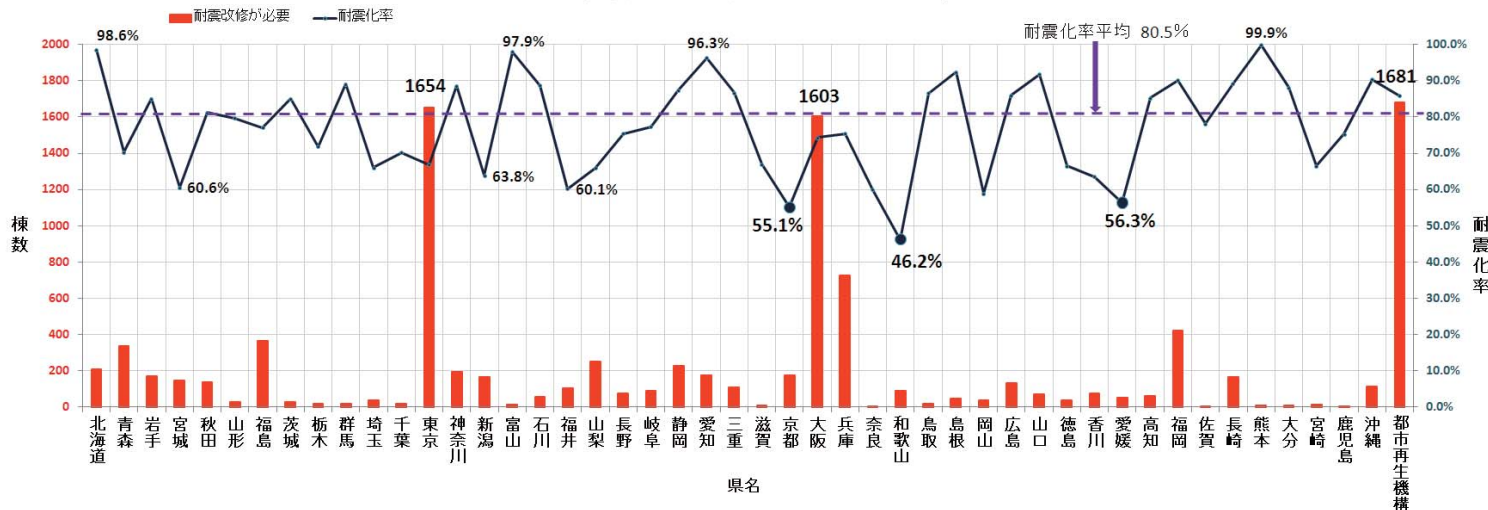


トピックス

既存公的賃貸住宅の耐震化状況調査結果について

H23年12月26日、国土交通省はH23年8月31日現在の公共賃貸住宅における各都道府県別と都市再生機構の耐震化進捗状況の調査結果を発表しました。以下は、耐震化率と耐震改修が必要なもののグラフです。耐震化率が最も低かったのが和歌山県の46.2%で、京都府の55.1%、愛媛県の56.3%と続き、耐震化率が高い結果となったのが熊本県の99.9%でした。また耐震改修が必要な棟数は、都市再生機構、東京都、大阪府が多い結果となりました。

既存公的賃貸住宅の耐震化進捗状況調査結果について



調査対象：公営・公社住宅等および都市再生機構賃貸住宅

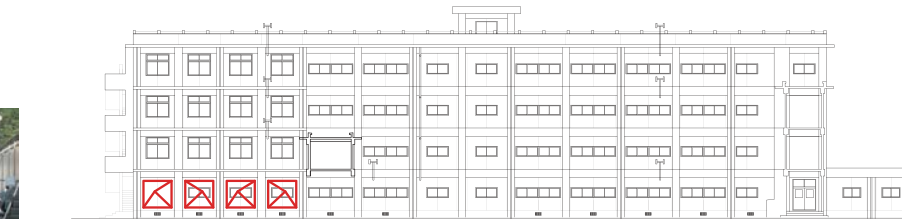
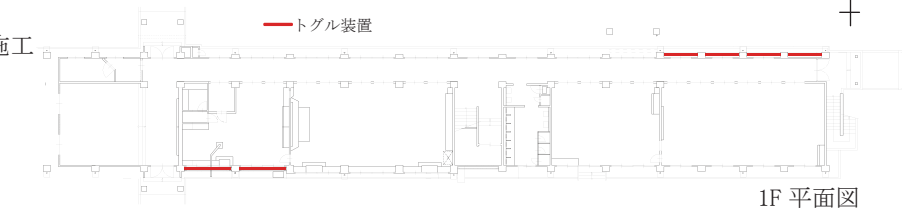
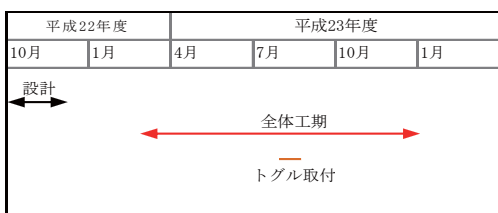
トグル®実績の紹介（某高等学校耐震改修事例）

某高等学校にトグル制震装置を設置した事例をご紹介します。

◇工事概要

- ・内部の工事を減らすため、制震補強工事は外側からの施工
- ・トグル装置の取り付けは、夏休み期間中の短工期施工

竣工	S44年
構造・階数	RC造 地上4階 PH1階
延べ床面積	2,293.88㎡
トグル基数	14基（500kNタイプ）
設計	㈱東和設計
施工	(株) 関東建築施工



◇工事写真



◇竣工写真

